Press Release

記者発表資料(随時提供)



令和元年7月12日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

- 法務省主唱「第69回社会を明るくする運動」関連事業 -

第27回社会を明るくする運動推進大会の実施について

毎年、7月1日から一か月間を強調月間として、法務省の主唱による「社会を明る くする運動」が全国一斉に展開されています。

この運動期間中に、豊川市では「社会を明るくする運動推進大会」を下記のとおり開催します。

記

- 1 事業名 第27回社会を明るくする運動推進大会
- 2 日 時 令和元年7月20日(土)午前10時から午前11時30分まで



善行児童生徒の顕彰

- 3 場 所 豊川市文化会館中ホール (豊川市代田町1丁目20番地の4 電話0533-84-8411)
- 4 主 催 豊川市社明運動推進委員会 豊川市青少年育成市民会議
- 5 事業内容 1. 善行児童生徒の顕彰(豊川市内の小・中学校)
 - 2. 中学生の意見発表 (小坂井中学校2名)
 - 3. 記念演奏会(一宮中学校吹奏楽部)
 - 4. 啓発物品の配布
- 6 その他 開催要領添付



中学生の意見発表

【お問い合わせ先】

豊川市役所 福祉部 福祉課 課長:小林 • 担当:渡辺

TEL 0533-89-2131 E X-N fukushi@city.toyokawa.lg.jp



社会を明るくする運動推進大会

開催要領

1 趣 旨

近年、社会経済情勢等の変化に伴って、地域住民の意識の変化や価値観の多様化が進み、次代を担う青少年の健全な育成に重大な影響が懸念される状況にあります。

特に、青少年非行は、低年齢化の傾向とともに経済的に不自由のない普通の家庭の少年の増加や薬物濫用事犯が多発する等その動向は憂慮すべきところであります。

こうしたことは、地域社会における人間関係の希薄化によるふれあいや対話の欠如等、青少年を取り巻く社会環境の悪化によるところが大きいと思われます。

これに対処するために、家庭、学校、職場及び地域社会が一体となって 失われつつある社会的連帯感をよみがえらせ、犯罪を誘発しないような社 会環境をつくる必要があります。したがって、「社会を明るくする運動」

「青少年健全育成運動」「暴力追放、防犯活動」のそれぞれの関係者と地域住民が一堂に会し、犯罪のない明るく住みよい社会を築くために、連帯して力強い運動に発展させる契機となるよう本大会を開催するものです。

2 名 称

第27回社会を明るくする運動推進大会

社会を明るくする運動 (標語)

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」

青少年健全育成運動 (標語)

「非行の芽 はやめにつもう みな我が子」

3 主 催 豊川市社明運動推進委員会 豊川市青少年育成市民会議



4 後 援

豊川市、豊川市教育委員会、豊川警察署、豊川市社会福祉協議会、豊川商工会議所、豊川信用金庫、ひまわり農業協同組合

- 5 日 時 令和元年7月20日(土)午前10時~
- 6 会 場 豊川市文化会館中ホール

7 事業内容

- (1) 善行児童生徒の顕彰
- (2) 中学生の意見発表
- (3) 記念演奏会
- (4) 啓発資料の配布
- 8 広報活動 広報紙6月号に掲載

